

最初はピンチヒッターで社長を引き継いだつもりが足かけ10年、経営に邁進！

# 事業存続を絶対にあきらめない！ ～税理士社長の経営奮闘記～

銚子電鉄は市内を走る総延長わずか6.4キロの単線鉄道です。地域の産業衰退や人口減少等で利用客は減る一方で何度も経営危機に瀕します。顧問税理士であった竹本氏は経営に関わり、やがて社長を引き継ぐことに。以来、厳しい経営環境でも、ぬれ煎餅販売、お化け屋敷列車、映画制作、新商品「まずい棒」の開発等、斬新なアイデアと行動で挑戦し続けています。本講演にて竹本社長が生き残り企業存続をかけた汗と涙と笑いの経営奮闘記を語り尽くします。ぜひ、この機会にご参加ください。

【講師】

銚子電気鉄道(株)代表取締役  
税理士

竹本 勝紀 氏



Never Give Up !



テレビ東京「カンブリア宮殿」にも出演！

【プロフィール】税理士を本業とし、2005年より銚子電鉄の顧問税理士に。オンラインショップの立ち上げにも関わり、2006年にはぬれ煎餅のブームが巻き起こる。2012年、銚子電鉄の社長に就任。2016年には電車の運転免許を取得。鉄道会社の社長が就任中に取得するのは異例のこと。ぬれ煎餅に続き、「ふるさと運転士」、「お化け屋敷電車」、最近では思い切ったコンセプトの「まずい棒」の商品開発で話題を集める等、経営再建のため常識に捉われない斬新なアイデアを次々と繰り出し成功に導いている。＜著書＞「崖っぷち銚子電鉄 なんでもありの生存戦略」

【講演概要】

- 厳しい経営環境・外的要因、内的要因
- 顧問税理士から社長を引き受けた経緯
- 業績回復を目指した様々な取り組み
  - ◆ぬれ煎餅の奇跡 ◆目指せ！エンタメ経営…社長はリスクテイカー、アイデア経営の実践 ◆社運を賭けた新商品開発…「まずい棒」300万本のヒット
- 本業税理士目線からみた鉄道会社の経営、こだわるべき数字
- 地域で愛される会社に…経営を絶対にあきらめない！



当日はぬれ煎餅等の即売会も予定しております。  
銚子電鉄の起死回生の人気商品を手に取ることができます



■開催日時 **2022年11月2日(水)14:00～16:00**

■場所：修善寺総合会館 大研修室 ■参加料：無料（事前申し込みが必要です）

■定員：30名（定員になり次第、締切ります）

■申込締切：2022年10月25日（火）までに伊豆市商工会へお申込み下さい

＜問い合わせ先＞伊豆市商工会 TEL:72-8511 FAX:72-5482

参加申込書 FAX:0558-72-5482

■申込日 年 月 日

事業所名	TEL	—	FAX	—
ご住所				
参加者 (複数可)				

※お申込み頂いた情報は、当会の事業の詳細案内や事業の遂行など、当会の事業活動のためにのみ利用させていただきます。